

平成 29 年 5 月 11 日

各 位

会社名 東プレ株式会社
代表者名 取締役社長 内ヶ崎 真一郎
(コード番号 5975 東証第一部)
問合せ先 総務部長 野田 貴之
(TEL 03-3271-0711)

第 14 次中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、平成 29 年度を始期として 3 カ年（2017～2019 年度）を対象とした第 14 次中期経営計画を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 概要

当社グループは、卓越した技術を駆使して製品・サービスを創造し、社会に貢献することを使命とし、経済的成果を追い求めるだけでなく、国際企業として社会から必要とされ、尊敬される企業として高い倫理観と良識をもって企業活動を遂行することを基本理念としております。

この基本理念のもと、国内外の事業環境の変化や、当社グループを取り巻くステークホルダーとの関わり方を検討し、本 3 カ年において目指すべきビジョンを掲げ、そのビジョンを実現すべく、グループ全体の基本方針を次のとおりいたしました。

ビジョン

第 14 次中期経営計画

2017年4月～2020年3月（平成29年度～平成31年度）

お客様に必要な提案を出し続け成長の基盤にしよう



<基本方針>

1. お客様目線を持ち、技術革新やお客様の求める競争力をつける提案を出し続ける
2. 新拠点進出に備え、工場運営の標準化を確立する(パッケージ化)
3. 社員の成長を促進し、経営幹部を見据えた人材育成をする
4. 業界NO. 1の品質を追求する

Topre

<各部門方針>

自動車機器事業本部

- 技術革新により提案型企業の地位を確立する
- 正味率を向上させるもの造り改革による競争力強化
- 新たな成長戦略に必要とされる拠点の整備と人材確保
- 客先不良ゼロ化への品質保証システムの改革

冷凍機器事業部

- 商品力・生産力を更に高め、且つ新たなラインナップを市場投入する事により、他社の追従を許さない市場リーダーとなる

空調機器部

- 新たな製品投入で売上拡大
- 海外市場の展開
- 販売生産の連携強化で戦略的活動をする

電子機器部

- 新商品開発力を高め、新しい市場を開拓し、売上を拡大する
- 魅力ある商品開発を行い、顧客(市場)から必要とされる企業となる

2. 数値目標 (連結ベース)

第14次中期経営計画最終年度目標(2020年3月期)

売上高

2,000億円

営業利益

240億円

営業利益率

12.0%

ROE

11.0%以上

ROA

6.5%以上

*本資料における目標値等の将来に関する記述は、当社が計画作成時において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以上